

人数は少ない

笠岡市立北木中学校 PTA

したりするなど、地域の方にも温かく見守られながら、充実した中学校生活を送っています。

さて、北木中PTAですが、会員数も非常に少なく、活動の活性化や活動経費の問題等いろいろな課題も抱えています。しかし、子どもたちの学習環境の整備に対する熱い思いは、どのPTAにも負けないものがあります。そこで、小規模校のもつハンディを克服するため、来年度から、幼稚園・小学



▲ロックソラン節を披露する生徒たち

ふれあい活動

備前市立三石小学校 PTA会長

道廣 和男

三石小学校PTAでは、学年ごとに、ふれあい活動を実施しています。この活動は、ゲームやスポーツを通じて子どもたちや親同士のコミュニケーションを図る活動のことです。

今年度は、4人の子どもの中の末っ子にあたる次女のふれあい活動に参加してきました。次女は2年生です。で、やんちゃ盛りです。毎年ですが、このふれあい活動のテーマがなかなか決定しないため、開催時期が遅くなってしまう。今回は4月の参観日後のクラス会にて、早い時期に子ども



▲愛宕山散策、ハイポーズ



▲「大声大会」スイカ、うまい!

るようにみんなで決定しました。活動は、「愛宕山散策」、「大声大会」、「スイカ割り」となりました。約2時間程度の会ですが、クラス役員を中心に万全の準備をしていただきました。7月7日は、絶好のふれあい活動日和になりました。

愛宕山は我々を爽やかに迎えてくれ、全てを包み込んでくれました。親子や仲間が手を繋ぎ、一緒に散策し、汗をかきながら、大声で今年頑張ることを宣言しました。後は、冷えたスイカを目標して目隠しした子どもたちが校庭を走り回りました。これほど充実した時間は久しぶりでした。この思い出が臉に焼き付いています。

ワクワク ドキドキ

ふれあいのPTA活

広げよう地域の輪

～勝央中学校PTAの力～

勝央町立勝央中学校 PTA会長 野上 和宏



勝央中学校PTAで学校・地域・保護者が連携して「地域の子どもの輪で育てよう」をスガんに安全マップづく、「子ども110番の家」のしに取り組んでいます。登校中の交通当番内の小学校から高校、の子どもたちをとり情報や各単位PTA(動状況などを報告しています。また、本年より「金太郎おやじの会立ち上げなど、地域の

にある赤磐市(旧赤坂町、サッポロワイナリーがあるところ)の石相(いしあい)小学校(全校児童140人の校舎共々かわいい学校)PTAです。去る、6月23日(金)の参観日に、人権研修会として、竹内昌彦先生(元県立盲学校教頭)に講演をしていただきました。4年生から6年生と保護者、先生が参加しました。(参加者を確保するため、授業参観とクラス懇談の間に講演会の時間をはさむ工夫をし

保護者の感想の一部を介したいと思います。竹内先生から、子ども時間でしたが、子どもも真剣に聴くことができました。

